

平成24年度教育研究業績書

氏名 三宅 久雄

最終学歴	1975年3月神戸大学大学院文学研究科芸術学芸術史専攻修士課程修了	
取得学位	文学修士	
所属学会	美術史学会、文化財保存修復学会	
専門分野	仏教美術史	
研究課題	古代・中世における新様式形成と中国美術の受容	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・美術史実習Ⅰ・Ⅱ ・美術史演習Ⅰ(一)・Ⅱ(一)・Ⅲ(一)・Ⅳ(一) ・文化財学研究法Ⅱ(一) ・美術史講読Ⅰ ・美術史特殊講義(二) ・日本彫刻史
	大学院修士課程担当科目 (博士前期課程含)	<ul style="list-style-type: none"> ・美術工芸史学特殊講義Ⅰ ・美術工芸史学演習Ⅰ
	大学院博士後期課程担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・美術工芸史学特殊研究Ⅰ
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・美術史概論
【研究上の特記事項】	<ul style="list-style-type: none"> ①奈良市正暦寺所蔵仏像調査 ②御所市伏見自治会所蔵仏像調査 ③奈良薬師寺東塔相輪調査 	
【教育上の特記事項】	<p>2005年度から破損した木造四天王立像4体について、美術史的、保存科学的調査を実施している。これは文化財の歴史的位置づけにはじまり、修復完成に至るまでのすべてを実践的に体験学習することを目標としている。今年度も前年度同様、各像の作風、技法、図像の調査研究と参考事例の収集、比較検討を行った。</p> <p>また2011年末に寄託された御所市伏見自治会所蔵阿弥陀如来坐像についても上記同様の体験学習に着手した。今年度は本体と台座の小修理を行った。</p>	
【社会的活動】	<p>奈良県文化財保護審議会委員 正倉院伎楽面修理委員会委員 薬師寺東塔保存修理事業臨時委員 公開講座(9月)奈良大学保護者のつどいオープンセミナー(東京)「正倉院宝物に見る鑑真和上の足跡」、(10月)奈良ロータリークラブ例会「平成24年正倉院展のみどころ」、(12月)奈良大学世界遺産講座「正倉院宝物を楽しむ」</p>	
【学内活動】 (学内職歴を含む)	<p>企画委員会委員 通信教育部委員会委員 全国高校生歴史フォーラム審査員 旅寺サークル顧問</p>	

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(学術論文)				
①正倉院宝物の「除物」出蔵文書をめぐる諸問題	単著	2013年3月	文化財学報31	東大寺金堂鎮壇具のうち陰・陽剣など、正倉院宝物の「除物」を正倉から出蔵した文書が、正倉内における宝物の保管場所を重視した伝統的な管理の萌芽的な特質を有することを論じた。
②				
③				
④				
⑤				
(学会発表)				
①				
②				
③				
④				
⑤				
(その他)				
①長浜市浄信寺行快作阿弥陀		2012年10月	京都新聞	取材協力
②				
③				
④				
⑤				